

施設番号	66-0406
施設名	れんげ南街保育園
施設所在地	東京都東大和市南街4-3-1
法人名	社会福祉法人蓮花苑
活動日時	令和6年12月27日(金)
クラス名(年齢)	さくらぐみ(5歳児)
年間テーマ	氷の探究活動

#### 1, 活動テーマ

〈テーマ〉

色々な色水を作って凍らせる。(4回目)

〈テーマの設定理由(子どもの姿)〉

・水遊びを行っている中で色水や氷に興味をもつ。  
色々な素材、色を使って色のついた氷をつくってみよう。(色、形、大きさなどに興味を持ち探究活動を行う。)

#### 2, 活動スケジュール

・日陰に置いた色水と冷凍庫に入れた色水がどうなっているのか確認し、凍っていたら絵をかいてみる。

#### 3, 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


画用紙、筆、タオル、机を用意し凍っていたらすぐに絵が描けるようにする。

#### 4, 探究活動の実践

〈活動内容〉

自分たちで色のつきそうな氷づくりをしたので確認し、実際に絵を描いて楽しむ。日陰の土の中に入れてある色水が凍っているのかをわくわくしながら見に行く。土の中の氷と冷凍庫でこらせた氷の違いなども子ども達同士で話し合い楽しむ。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

子どもの言葉・姿	写真
<p>子①「屋上の日陰の所の色水どうなったかな？」</p> <p>子②「土の中だから凍っているかも」</p> <p>子③「霜があったからね。霜も氷だから凍っていると思うよ」</p> <p>子④「冷凍庫のはがちがちに固い氷になってると思う」</p> <p>子⑤「ねえ！みて土の中に入れてあったの凍ってるよ！」「やっぱり日陰だし、霜があったところだから凍るんだね」</p> <p>子⑥「プリンカップとかは凍ったけど、ペットボトルのは凍ってない・・・。」</p> <p>子①「たぶんペットボトルは固いし、分厚いからかなあ」</p> <p>子②「冷凍庫のはすごい固いでも外で凍らせたのは、すぐに溶けちゃいそう」</p> <p>子③「早く絵を描いてみよう」</p> <p>子④「前の時より色を濃くしたから絵が描けるよ」</p> <p>子⑤「外で凍らせたのはすぐに溶けちゃう。崩れやすい。冷凍庫の方が固くて描きやすいね」</p> <p>子⑥「先生今度は色とか形とか自分の好きな氷を作ってみたい」</p> <p>保「面白そうだね。」</p> <p>子①「お花を入れてリースの形にしてみたい」</p> <p>子③「好きなものを入れて氷を作りたい」</p> <p>子④「カラフルな氷をつくってみたい」</p>	

#### 5, 振り返り(振り返りによって得た保育者の気付き)

外で凍らせた氷と冷凍庫で作った氷の固さなどにも気づき子ども達同士で話し合う場面が見られた。また、雪が降った日があり「え？これも氷？」という疑問がわいた。図書館に行った際、『雪』『氷』『雪』などに興味を持ち調べる姿も見られた。色を濃くしたり材料によって描けることもわかったようだ。子ども達自身の気づきが興味につながった。次回オリジナルの氷を作りたいという事で材料を子ども達は集めていた。